

提出書類の記載要領

■共通事項

1. 記載例を参考に印字で作成してください。
※ 様式1履歴書の自署記載箇所及び様式5推薦書の推薦者署名を除く。
※ 年は全て西暦で記載してください。
2. A4判でプリントアウトしたものを提出してください。様式1～3については、原稿ファイルをメールで送付するか、電子媒体（CD-R、USBメモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。
※ 様式1は自署以外の部分を入力したデータを提出してください。
3. 提出書類等は、選考及び採用手続きの目的のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。なお、提出書類等は返却いたしませんので、ご了承ください。
4. 提出書類等の記載内容について、推薦者に確認させていただく場合があります。

■履歴書（様式1）

1. 性別の記載は任意です。
2. 年齢は、記入日現在の年度末年齢を記載してください。
3. 学歴は、高等学校卒業以降年月の古い順に記載してください。なお、在学中に休学した歴がある場合は、学校等名称の下段に休学期間を記入してください。
4. 免許・資格は、国家試験による免許・資格、学会等の認定資格等を記載してください。
5. 職歴は、すべての職歴（所属・職名）及び研究歴（所属・身分）を年月の古い順に記載してください。
6. 学会及び社会における活動歴は、本人の専攻・研究分野に関連した事項、社会活動の事項及びその時期を記載してください。
7. 賞罰・処分歴等は、学会賞等を記載してください。ない場合は、「なし」と記載してください。過去にハラスメント等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。
8. 行が不足する場合は、適宜追加してください。

■業績目録（様式2）

1. 業績目録は、次のように分類し、記載例を参考に記載してください。
 - I. 原著（様式2-1）
 - II. 原著以外の論文（様式2-2）
 - III. 総説（様式2-3）
 - IV. 著書（様式2-4）
 - V. 学会発表（様式2-5）
 - VI. その他（様式2-6）
 - VII. 研究助成（様式2-7）
 - VIII. 代表的業績要旨（様式2-8）
 - IX. 業績のまとめ（様式2-9）

2. 各業績は、欧文、和文の別に発表年（発行年）の古い順に西暦で記載し、様式毎に通し番号を付してください。なお、論文題目等は省略せず記載してください。
3. 共著の場合は、著者全員の氏名を論文と同じ順に記載し、本人の氏名に下線を付してください。
4. 本人が、corresponding author・責任著者の場合には本人の氏名に＊を付してください。
5. 応募者自身の学位論文は、番号に○を付してください。
6. 投稿中の論文については、すでに正式に受理されて印刷中のものののみ記載してください。その際は、受理証明書（写）を添付してください。
7. 原著以外の論文（様式2－2）には、「症例報告」、「事例報告」、「実践報告」、「資料」などを記載してください。全て論文形式を取り、査読を受けたものに限りします。
8. 査読を受けていない論文はその他（様式2－6）に記載してください。
9. 学会発表は、国際学会等及び国内学会等別に、それぞれ特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題別に記載してください。なお、一般演題は省略してもかまいません。
10. その他には、上記以外の業績（特に重要なものに限る）や特許の申請・取得状況、共同研究（共同研究契約を自身の名義で締結しているもの）、全国的なマスコミ報道等の実績を記載してください。
11. 研究助成は、研究代表者として採択されたものと研究分担者として採択されたものに区別して記載してください。交付金額は直接経費として、研究代表者の場合は総額と代表者への交付金額、研究分担者の場合には、研究代表者名を付し、本人への交付金額を記載してください。研究助成の取り扱いは、以下によってください。
 - ・ 科学研究費：文部科学省及び日本学術振興会が行う科学研究費補助金及び学術研究助成基金助成金及び厚生労働科学研究費補助金等
 - ・ 科学研究費を除く公的助成金：上記以外の国、地方公共団体または独立行政法人等から配分される競争的研究費
 - ・ 民間助成金：民間の財団法人や学会等が、公益活動の一環として、研究活動等に対して助成を行う競争的研究費（企業からの奨学寄附金を除く）
 - ・ その他：本学が支援する研究助成金等
12. 代表的業績要旨に関しては、自薦論文または自薦学会発表の要旨について、10 編以内で、各 200 字以内で記載してください。
13. 業績のまとめに関しては、それぞれの項目の総数と筆頭著者・研究代表者の数を記載してください。受賞歴など特筆すべき業績があれば空欄に記載してください。

■教育に関する実績（様式3－1）

様式3－1に以下の内容につき1枚以内で記載してください。なければ「なし」と記載してください。

- （1）これまで担当してきた授業科目及び実働時間数
- （2）臨地実習指導関係の経験
- （3）修士論文及び博士論文指導（主指導、副指導）の経験・学生数、研究内容
- （4）FD活動
- （5）その他教育に関する内容

特筆すべき成果があれば記載してください。

■研究に関する実績（様式 3－2）

様式 3－2 にこれまでの研究経歴、研究テーマ、研究成果などを 1 枚以内で記載してください。

■社会的な活動に関する実績（様式 3－3）

様式 3－3 に以下の内容につき 1 枚以内で記載してください。

- （1）学会活動
- （2）地域貢献としての活動
- （3）その他の社会的活動

特筆すべき貢献があれば記載してください。

■管理運営に関する実績（様式 3－4）

様式 3－4 に所属組織（過去在籍していた組織を含む）における運営への参加及び貢献を 1 枚以内で記載してください。

■これからの教育・研究・社会貢献・組織運営などに関する抱負（様式 4）

様式 4 に 1 枚以内で記載してください。各項目の割合は問いません。

■推薦書（様式 5）

推薦者氏名は必ず自筆で署名してください。